残暑から抜け出して…ほっこり、爽やか南会津へ

大内宿で江戸時代にタイムスリップしよう!

緑深い山間から一歩足を踏み入れると、そこは江戸時代の面影をそのまま残す、情緒あふれる宿場町。まるでタイムスリップしたかのような感覚が楽しめる大内宿は、年間100万人以上の観光客が訪れる福島県南会津の人気スポットです。

周辺には景勝地・塔のへつりや、渓谷のいで湯・湯野上温泉など、魅力あふれるスポットがいっぱい。まだまだ暑さが続くこれから、爽やかな山の空気に包まれ、のんびりと散策やご当地グルメを満喫できる、大内宿を訪れてみませんか。

400年以上手つかずの風情あふれる町並み

大内宿は標高670m、会津と日光を結ぶ旧会津西街道沿いにあり、江戸時代に大いに栄えた宿場町です。当時の趣のまま30軒以上の茅葺き屋根の民家が立ち並び、他に類のない風景として重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

高倉神社
本殿裏にある樹齢800年の高倉の大スギは圧巻。高台の森にあり大内宿を見渡せます。

南会津は、見どころたくさん!!

塔のへつり
100万年の歳月をかけて、浸食と風化を繰り返してできた「塔のへつり」は南会津一の景勝地。国の天然記念物に指定されています。大内宿からはバスで約40分、車で20分ほど。会津鉄道の塔のへつり駅からも行くことができます。

下郷町 町並み展示館
江戸時代の会津の人々の生活を再現しています。

道の駅たじま
国道121号線沿いにある「道の駅たじま」。観光案内所のほか、特産品や地元の食品など、郷土色豊かな商品がそろっています。

ねぎそば（高遠そば）
箸の代わりに1本ねぎを使う豪快な「ねぎそば」は、大内宿に行ったら必ず食べたい名物料理。

名物グルメもいろいろ!!

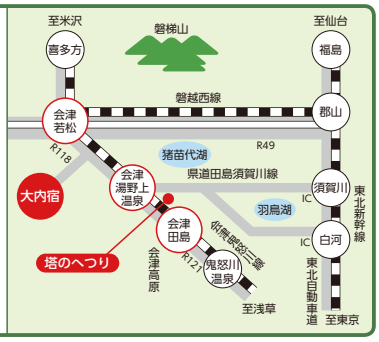
甘辛の味噌が香ばしい、郷土料理の「しんごろう」。ほかにもイワナやまんじゅうなど、田舎ならではの味覚を味わえます。

アクセス

■**車を利用**
- 東北自動車道／白河IC・須賀川ICより

■**電車・バスを利用**
- 浅草（東武新型特急「リバティ」）→ 会津田島（観光循環バス）→ 大内宿　　または
- 東京（JR東北新幹線）→ 郡山（JR磐越西線）→ 会津若松（会津鉄道）→ 湯野上温泉（乗合いバス「猿游号」もしくはタクシー）→ 大内宿　※運行時刻・時期などは事前にご確認ください。

■**大内宿観光協会ホームページ**　http://ouchi-juku.com/



※2017年8月 発行当時の情報です